

監事監査報告書

平成30年5月21日

社会福祉法人ばなな会

理事長 矢野 達郎 殿

監事

伊久岡 徹



監事

斎藤 優子



私たち監事は、平成29年度4月1日から平成30年度3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討しました。

2 監査意見

1) 事業報告書等の監査結果

職員との意思疎通等について
グループホームニ事業を訪問 設備に不備なく 温湯のあり行き届いた介護がなされている事
小口現金に市の監査に基づき 適正に管理されている事を確認しました。

2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

H30.2.5 川崎市健康福祉局による監査結果より 連営会計とも適正であり 指摘事項はあり
ませんので よって適正に連営されている事と考える。
(※監査期間 H29年監査以降～直近迄)
また、7月実施の監査においても 適正に運営されている事を確認しました。

以上